



広報

うまじ

第246号

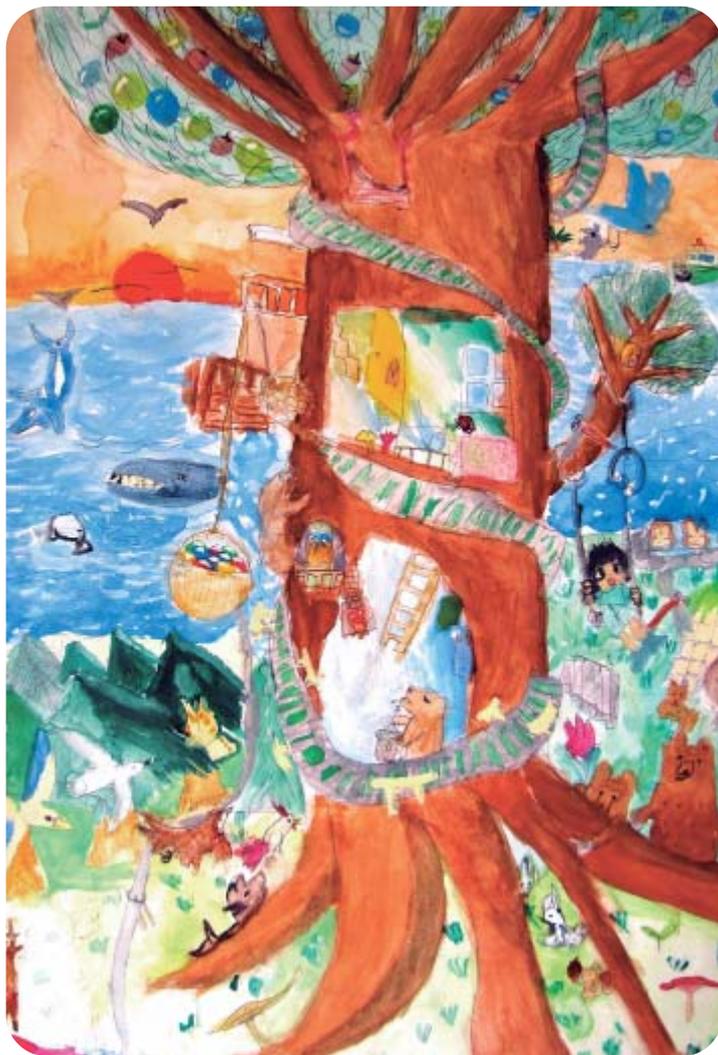


平成21年4月1日発行

テーマ『大きな木がほしい』



馬路小2年 宮口 大登くん



馬路小3年 下田 祥子さん

平成21年2月に行われた、第20回高知県読書感想画コンクール【図画の部】
本を読んだ感動を絵で表現し、優良に輝いた夢のある作品です。

村の予算	2・3
生きる力を育てる	4・5
安田川山物語	6・7
中芸広域連合保健福祉課設置	8・9
Hello! ナオミよ!	10
馬路村の歴史と伝説	11

目次

フランス国際見本市出展	12・13
赤ちゃん万歳・俳壇等	14
Dr. 内田のひとりごと	15
お知らせ	16
行事予定表	17
村内あちらこちら	18

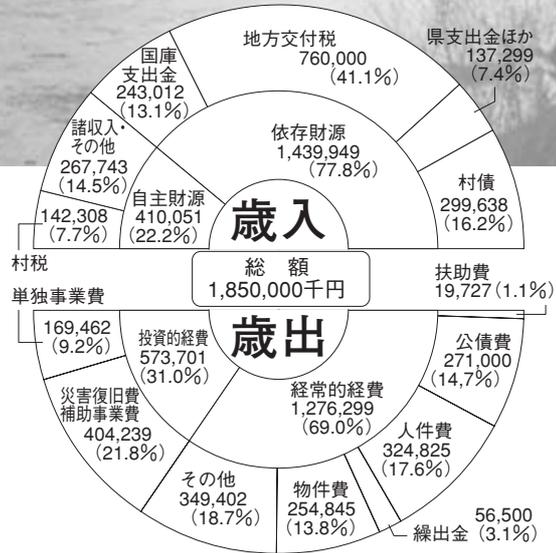
平成21年度 一般会計当初予算 18億5千万円



村営住宅建設予定地

対前年度比22.27%増額の積極予算
平成21年度当初予算は1,850,000千円で、前年度1,513,000千円との比較では337,000千円(比率22.27%)の増額となっています。

前年当初比 22.27% 増



【用語の説明】

- 地方交付税** どこにいても同じ行政サービスが受けられるように、国税の一部から交付されるお金
- 国庫支出金、県支出金** 事業を行うための国や県から交付されるお金
- 村債** 長期間の村の借金、事業を行うために借り入れたお金
- 公債費** これまで借り入れてきた借金の返済にあてられるお金
- 扶助費** 障害者や高齢者への支援にあてられるお金
- 物件費** 消耗品、光熱水費、通信運搬費など
- 補助費** 中芸広域連合負担金、各種団体への補助金など

《取り組み主な事業》

総務課

自立した村づくりを進めるために、行政全般にわたった調整機能を発揮します。そのためには行政と住民の協働が欠かせません。区長会や各種団体、検討委員会等とも課題を共有しあって一歩ずつでも前進していけるよう努めます。

また、職員の資質向上と適正で効率的な行政の推進及び行政改革をリードしていきます。

●安全・安心な暮らしの実現

懸案であったヘリポートを整備し、医療・防災面での救急搬送体制を充実させます。訓練等を通じて、行政機関や自主防災組織等の災害対応能力を向上させます。

対前年度比22.27%増額の積極予算

【歳入】 国が創設した特別枠「地方再生対策費」「地域雇用創出推進費」の分配による地方交付税の増を見込んでいます。加えて、国庫補助事業の積極的な導入、過疎債等財源的に有利な起債による事業の導入により、予算規模が膨れながらも基金繰入金の減少を図る予算としました。歳入の状況は依存財源が1,439,279千円(構成比77.84%)、自主財源が410,051千円(同22.16%)となっています。対前年度比で見ると、自主財源で91,474千円(18.24%)の減となっていますが、これは基金繰入金を抑制したことによります。

投資的経費が93.87%の大幅な増額

【歳出】 性質別の状況でみると、経常的経費は1,276,299千円で、前年度対比で59,225千円(4.87%)の増額となっています。投資的経費は573,701千円で、対前年度277,775千円(93.87%)の増額となっています。また、目的別では、総務費、民生費、衛生費、農林水産業費、土木費及び教育費が増額となっていますが、消防費、公債費が減額となっています。

増額のうち総務費では防災行政無線整備事業による増、民生費は相名会館建設事業による増、衛生費ではヘリポート整備事業及び医師住宅整備事業による増、農林水産業費ではゆずの森における化粧品工場への補助金、林道押谷線開設事業による増があり、土木費では公営住宅整備事業、村道東川線舗装改良事業による増、教育費では馬路体育館耐震化事業による増が主なものとなります。

●地域文化の振興

地上デジタル放送は、今年度中に馬路村全世帯で視聴可能となるようになります。

本村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しました。さらなる美しい村づくりへの行動化が、村民一人ひとりの願いとなるよう、各種団体や事業所とも協力しながら推進していきます。

●若者定住と交流人口の拡大

若者の定住には、職・住に加えて「生きがい」の充足が必要であり、将来を見据えた定住促進に結びつけていけるような施策の展開に努めます。また、今年度は公営住宅建築を行い住環境の整備を行います。

健康福祉課

中芸5か町村では、今年から保健福祉業務が中芸広域連合へ移行されます。(主な事務所は田野町に置く)役場での窓口対応は今までと変わりませんので、小さなことでもお気軽にご相談ください。本村へも保健師1人が配置され、広域連合との連携をしっかりと取り専門的な課題にも応えていきます。

●介護予防

昨年度に行った高齢者や手助けの必要な方への戸別訪問から得た情報をもとに、小さな集落ごとでの継続したお互いの見守りや支えあい活動につなげていきます。

診療所ともいっしょになって地域での勉強会を開き、寝たきり予防への知識の普及や認知症の早期発見に努めます。

●少子化対策

中学生以下の医療費の個人負担分を全額助成します。妊婦健診助成については5回から14回へ増とします。

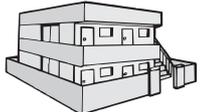
●健康づくり

健康を維持し、病気を早期に発見するために特定健診とがん検診の受診率の向上に努めます。若い年齢層にも働きかけます。

健康に関心が薄いとされる働き盛りの男性を中心とした

平成21年度村民一人当たりの一般会計予算額

1,581,197円/人…(18億5千万円/17年国勢調査人口1,170人)

消防費 37,189円 中芸消防署(消防・救急) 魚梁瀬消防屯所建設など 	農林水産費 300,895円 農道、林道、村小規模など 	総務費 233,029円 住民票、戸籍、選挙、統計、有線放送、交通安全など 
教育費 179,137円 小中学校、教育委員会 フルマラソン大会など 	商工費 45,566円 観光、商工会、納涼祭など 	健康福祉費 380,614円 保育所、健康診断、年金、ごみ処理など 
災害復旧費 4,274円 農地・道路災害など 	土木費 121,559円 村道、河川管理、公営住宅など 	その他の経費 278,934円 議会、借金返済など 

平成21年度末 基金残高見込み	13億8千万円	平成21年度末 地方債残高見込み	21億2千万円
一人当たり貯金額	1,179,487円	一人当たり借金額	1,811,965円

教育委員会

全国学力・学習状況調査の結果では、本村でも学力の定着状況に課題があり今後、学力・体力両面での向上が求められています。

小学校での全学年複式学級化という本格的な少子化時代を迎えた本村では、量でのデメリットを質で克服できるよう、一人ひとりに対応した授業改善と指導の工夫や家庭学習、基本的な生活習慣の定着等を図ることにより「生きる力」を育みます。

魚梁瀬では昨年から小・中学校一貫教育を実施しており、複式授業の一部改善や小学校から中学校への円滑な接続に努めています。

馬路でも魚梁瀬に準じて、中学校との連携を深めながら、小・中学校一貫教育の検討を進めます。また、学校放課後の子どもたちの安全で安心な居場所づくりとして開設する「放課後子ども教室」は、体験や学びの場としてさらに充実すよう努めます。

生涯学習では、社会教育委員会などからの意見をふまえ、生涯学習社会が実感できうる村づくりを推進していきます。

施設面では、馬路体育館の耐震・改修工事の実施と魚梁瀬体育館及び就業改善センターの耐震診断を行います。

産業建設課

健康づくり事業を継続します。ウォーキングなど日常的に健康づくりに取り組む人口が増加するよう努めます。

●環境保全

安田川の清流保全対策を安田町と協力して講じていきます。ごみの排出の減量化を図るとともにリサイクルへの取組を強化していきます。

産業建設課

地域資源の有効活用による産業振興や、生活基盤の安定

による地域活性化に努めます。

●林業振興

高性能林業機械の導入や林道の基盤整備により森林作業の効率化を進めます。木材加工分野においては、事業体の自立にむけ引き続き販売対策を強化・支援します。

●国土調査

モチ田・芝ノ鼻・久保・西ノ峰・長荒・土平・上り畝が調査区域です。

●農業振興

「ゆず産業」振興のために朝日出山農地の造成、柚子化

粧品工場建設を進めます。シカによる食害対策としてネット設置への助成及び報奨金制度による捕獲を奨励します。

●観光振興

開館30周年を迎える馬路温泉では年間を通して感謝イベントを展開します。

おもてなしの心の徹底により馬路村ファンの獲得に努めます。

力を育てる

⑥

小学校編



発表のようす

地域学習に学ぶ 水力発電記念 シンポジウム

2月11日、RKCホールで高知県水力発電事業100周年記念シンポジウムが開催されました。魚梁瀬小学校は、その中の小学生による発表「わが町わが村の水力発電所」に参加しました。

10分という決められた枠の中で、魚梁瀬と馬路の自慢と魚梁瀬水力発電所について発表しました。満席に近いお客さんを中心に、スポットライトを浴びての発表は、児童が今まで経験をしたことのない緊張感でいっぱいでした。

『短い時間で、何をどのように発表すれば私たちの住んでいる地域のことを少しでもわかってもらえるだろうか。自分たち（小学生）の感性

や言葉で多くの人にアピールできる絶好の機会を有効に使いたい。もう少し発表時間が長ければよかったのに。』子どもたちと一緒に、発表原稿やプレゼンテーションに入



れる写真を選んでいるときの素直な気持ちです。魚梁瀬では児童数が少ないため、今回のように発表をする相手を意識してまとめるという経験が非常に少なく、(数名で協力してまとめると発表を聞いてくれる友だちがいなくなります。)自分たちの発表内容

を相手に理解してもらうためにはどうしたらよいかを常に意識をしながら、まとめる学習ができたことは、とても良い勉強になりました。



ダム見学



発電所見学



地域の方から学ぶ

昔の話を聞く

- ① 今回の活動で学習したこと
魚梁瀬の自慢できることは何か、意識することなく暮らす日常の中で魚梁瀬の良さを再認識できたこと。
- ② 昔の魚梁瀬（湖底に沈んだ魚梁瀬）のことやダム建

所やダムを見学させてもらい、色々教えてもらったこと。

- ③ 身近にありながらも、あまり知らなかった水力発電
- ④ 村内ではあるけれど、遠くてなかなか見学に行くことができない「エコアス」や「ゆずの森」を見学し、自然を大切にしながら、村の産業として発展させてきていることを知ったこと。
- ⑤ それぞれの学習を通してその場所で生活し、働く人々の様子を感じ取ることができたこと。

- ⑥ 知りたいことをパンフレットやインターネットなどを通して調べ、まとめたこと。

今回、昔の魚梁瀬、今の魚梁瀬、将来の魚梁瀬、そして馬路村について考え、基礎となる4つの力をつけるいい学習になりました。

キャリア教育でつきたい 基本的な「4つの力」

- 人間関係を築く力
- 働くことや仕事を理解する力
- 将来を設計する力
- 意思を決定する力

生きぬく

～キャリア教育～

「森の工作」

1・2年生親子は宮口淳一さんに木工を教えていただきました。教室には、何日もかけて準備をされた、木の实や木切れ、小枝に切り株など、児童の興味や関心を引く材料がところせましと並べられていました。説明を受けた後、子どもたちが作りたいものを決め、材料と道具を手元にとってきて、親子で相談しながら工夫をして仕上げていきました。そして世界にたった一つの置物が完成しました。



「パン作り」

3年生親子は井上好実さんにパン作りを教えていただきました。レシピ（材料や作り方）は、前もって子どもたちが模造紙に書きました。黒板に貼ったそのレシピを見ながら、材料を量り、ボールに入れ、混ぜたりこねたりしながら生地を作り、オーブンで焼きました。パン屋さん顔負けの美味しいほうしパンとメロンパンが焼き上がりました。

親子で楽しんだ

『一日先生』

毎年先週末に給食の調理実習を行っています。2月1日（日曜日）、「一日先生」を実施しました。実施当日は、子どもたちも積極的に参加して、食生活の大切さや、食料の大切さを実感しました。

「スイーツ・クッキング」

4年生親子は内田千洋さんに洋菓子作りを教えていただきました。4つのテーブルに分かれ、5種類のスイーツを作りました。子どもが主役で親はそばで見守りながら楽しく作っていました。その中でも歓声をあげて作ったのは、初体験の手作りバターです。ペットボトルに生クリームを入れ、ふたをし、固まってくるまでひたすら振ると、おいしいバターができました。

「わんぱく作り」

5・6年生親子は乾一枝さんにわんぱく作りを教えていただきました。一人一足のわんぱくを作るのを目標に取りかかりましたが、作り始めが大変で、思うようにわんぱくが編めず四苦八苦。お家の人も初めての方が多く、お互いが見せ合い、教え合い、ほめ合って、和気あいあいと作業は進みました。



『ひなまつり発表会』

恒例の「ひなまつり発表会」を3月3日に行いました。それぞれの学級がこの一年間の学習で身に付けてきた、さまざまな力を使って、劇やオペレッタ（せりふが歌になった劇）、合唱や合奏などを発表しました。

結局、一足が仕上がったのは、もう5時近くでした。郷土の先輩から馬路の文化や暮らしを学習してありますが、今回のわんぱく作りは貴重な体験となり、一生涯の宝物となりました。



『小・中連携 一歩前進』

昨年4月より馬路小の6年生は、馬路中の先生に理科を習っています。複式では教えるに理科を単式にすることができ、基礎学力の定着や実験の安全性が高まるとともに、理科好きの子どもが育っています。

趣向をこらし、見通しをもつて練習して発表会に臨んだ子どもたち。終わった後の顔には、ほっとした安堵感とやりきった満足感があふれていました。



また、教科担任制の学習が経験でき、中学校での学習になじみやすくなることも期待されています。

4月からは、授業だけでなく、児童と生徒の連携をもつと深めていこうと考えているところです。そして、9年間を見通した小・中連携教育とキャリア教育の継続を、教職員が一丸となって取り組んでいきたいと思っています。この一年間、学校教育にご理解とご協力をいただきありがとうございます。今後ともよろしくお願いたします。



やすだごうやま

安田川山物語

ながたきひのきたてやま

— 長滝檜立山のふもとで(3) —



広い空の西半分を赤く染めて、かなたの山にゆつくりと夕日が沈む。山の上もまもなく暮れる。2号インクラインの制動器があるあたりの標高は950mほどだろうか。一日の安全に感謝する。こ

の分だと明日も晴れるだろう。「おーい そろそろおっかやあー」「おー」「すまんがあ 下りてくるときにい おらの

弁当袋をさげてきてくれえやあー」「おー わかったあー」

声をかけあって道具の仕舞いもする。夜露にぬれないように杉皮をかぶせた。肩へはたきぎのたばをかたぐ。

◇ モツゴにいやされ

インクラインをさがり、4所帯が暮らすそま小屋の前を通って谷へおりる。この小屋のよりつき(いちばんの手前)には「購買」がありミツヤシヨウユ、油、缶詰、チリ紙などを売っている。酒類もある夫婦で住む同僚の連れが夕がたに購買をあける。天狗の谷の周辺には数家族の炭焼きも入っており、顔に見覚えのある女房がオカッパ頭の幼子の手を引き、何かを求めにきている。むこうがひかえめに会釈をするので同じように返した。営林署の購買を利用させてもらっているとの遠慮があるのかもしれない。

◇ 20数人が暮らす

長滝谷川もここまですれば水量も細々としたものだ。石をとんで渡れるぐらいだが、小さな丸太を4本ばかり並べてカスガイを打ち、かよい道にしてある。モツゴがいる。長滝谷川は人の手が入るまで長く深山幽谷であったし、その名があらわすようにたくさんの滝が連なるせいだろう、上流域には魚類がすんでいない。ときおり黒いサンシヨウウオを見かけるのみであった。

以前、日々の疲れをいやすためにそまのカネイシさん(49)がモツゴを放流した。下流から缶詰の空き缶へ数匹入れてもってきたものが増え、むれて尾ひれをゆらしている。対岸へ移るともうひとつのそま小屋がある。この小屋の端には共用の風呂場が設けられている。煙が立ち、湯を使っている音がする。少し下がると水力を利用した発電小屋もある。発電施設の保守管理は同僚のヒロカズ(20)が請け負っている。さらに30mほど下流にひよう小屋があり、ぞうりん小屋も続く。向かいには天狗の谷との出合いだ。山仕事は分業化され、小屋も職種ごとに分かれている。4つの小屋で、家族も含め二十数人

2号インクラインの制動器が夕暮れと思われる逆光に黒い影となる。インクラインを下げるための貨車を準備してある。ここから長滝檜立山、須垣谷線終点まで860mを残す。長滝谷川は右下底である



が暮らす。インクライン組や軌道の修繕組には久敷ひさゆきの小屋から通っている者も多く、昼間の作業員数はもっと多い。

◇ 新入りの歓迎会

肩のたきぎをおろし、土間でキヤハンをとって地下タビを脱ぎ、小屋へ入る。部屋にぶらさがる裸電球のスイッチをひねる。ほっとする。

以前にいた「中の小屋」ではランプ生活だった。子どもや家族から遠く離れての小屋生活は、時にわびしさを感じさせる。電球のあかりはいくらか心をなごませてくれる。

2号インクラインの下にあるそま小屋。右端のひさし部分に購買がある。小屋の前を通って写真左の方から谷へ下りて対岸へ移る

便所と水場は小屋ごとに備えている。水場には竹を割った樋で谷から水おけに水をあててある。木製の流し台があり、鍋や食器類は朝、汚れたのをここへつけこんだままに仕事に出る日も多い。それらをさっさと洗い、明日の朝炊かねばならない麦まじりの米をといで、部屋のいろりの自在かぎに鍋をつるす。みそ汁の具も大まかにそろえた。



ながたきたに
長滝谷川の上流に小屋は4棟



対岸のそま小屋。水場をはさんで白く光る屋根が風呂場。20数人が共用で使う。そのため木製の浴槽も3〜4人が一緒に入れる大きさがあがる。まきでわかした湯が外から循環してくる。板張りの洗い場ではついでに洗濯もし、軒下に干す。その裏に斜めに黒っぽく見えるのが発電用の導水鉄管で、上の木製水槽から下の発電小屋（黒い屋根）へ水を落とす。午後9時ごろには発電を停止した

きょうは新入りの歓迎会が隣の部屋である。狐ごとにくうしやなゲンキ(27)がワサでくくった野ウサギをこちそうしてくれるはずだ。自分らも酒1升を買った。「行こかあ！」

相部屋のマサイツ(23)の声に誘われるまでもなく昼から楽しみにしていた。そうそう酒を買って飲めるほどの余裕はない。開き戸をあけ通路へでると、風呂へ通じる小道の外灯が周辺をぼおっと照らしている。すっかり日が暮れて、夜気は一気に冷えてきた。星がきらめき、はなやいだ笑い声が聞こえてくる。結婚後まもない者も住んでいるこの小屋は、馬路営林署から17km少々鉄道をさかのぼった、標高800mほどの谷沿いにある。

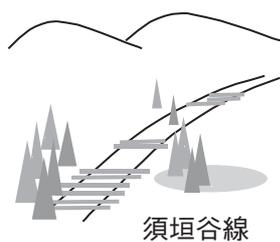
(次号へ続く)

風呂場のあるそま小屋から30mほど下流のひよう小屋。黒い屋根がぞうりん小屋。対岸には天狗の谷が出てきている

山での生活に必要な食料や日用品は購買で調達できた。購買の利用者は「御通帳」と表書きした帳を持っており、それに購入した年月日、物品名及び金額が記帳される。米はまだ配給制だったので実家から持ってくる。

購買で買った物品の支払い翌月の賃金から天引きされるようになっていた。ある作業員の昭和35年6月の通帳には次のようにしるされている。

しょうゆ	1升ビン	95円
洗顔せっけん	1個	24円
清酒	1升ビン	490円
ビール	大ビン	125円
養命酒	1本	500円
さば缶詰(大)	1個	51円
くじら肉	100g	13円
地下タビ	1足	250円
カッターシャツ		710円



須垣谷線

中芸広域連合 保健福祉課設置



保健業務および福祉業務の一部を広域行政で行います

中芸地区五か町村は、急速な少子高齢化および過疎化が進行する一方で、人々の健康課題は多様化、複雑化し始まりました。これに従い、課題解決に向けて、より専門的で予防的な対応が求められてきております。個人あるいは地域の健康課題解決に向けて、より迅速、適切に対応していくために、保健業務全般および福祉業務の一部（児童福祉の一部、障害者福祉、高齢者福祉）を中芸五か町村の協働（中芸広域連合保健福祉課）で行うことになりました。（次ページ図1参照）
皆様のご理解とご協力を今後ともよろしくお願いいたします。

Q1 相談や申請の窓口はどうなる？

◆お住まい（住所地）の町村役場、または中芸広域連合保健福祉課でできます。

◆各町村には、保健師が一名駐在し、従来どおり対応します。

◆中芸広域連合保健福祉課は、田野町保健センターに併設します。

Q2 どうして、広域化するの？

◆より専門的効果的に複数の目に対応し、サービスの提供ができるようになります。

【母子保健】

◆ 新たな子育て支援メニューの拡大と相談支援体制の充実を図ります。

●ペアレントトレーニング
（子育て教室）

乳幼児期の子どもをもつ母親を対象に、母親が子育てに自信がもてるよう支援していく教室です。

●発達相談

子どもの発達を支援していくために、1歳6カ月児健診時などに、発達心理の専門職をおき、地域で継続した支援を行っていきます。

●ことばの教室

乳幼児期に何らかの発達課題がある親子を対象に、発達障害の専門職と一緒に子育てについて考えていき、子どもの発達や保護者の心の支援をしていく教室です。

◆ 妊婦健診の公費負担は、五回から十四回に増えます。

【障害者保健福祉】

◆ 自立支援給付等の業務については、五か町村一本化し、事務の効率化を図ります。

◆ 居場所づくりや就労支援について、当事者を含めた検討委員会を設け、各町村にある自助グループ活動への支援と地域交流へと地域の特性を活かした活動の支援を行っていきます。

◆ 個別支援を充実していきます。

【健康増進】

◆ 特定健診や各種がん検診で、集団検診の受診機会の拡大を図ります。五か町村どこでも受診できるようにします。

◆ 特定保健指導などの充実に向けて、保健師や栄養士、運動指導士などの専門職がグループ支援を行います。

◆ 五か町村の食生活改善推進協議会の事務手続きを一本化し、ヘルスメイトの研修会や食育の充実を図っていきます。

【高齢者保健福祉】

◆ 中芸地域包括支援センター（中芸広域連合介護サービス課）と連携しながら、個別支援や地域活動の支援をし、住民皆がつながりをもてるよう取り組んでいきます。

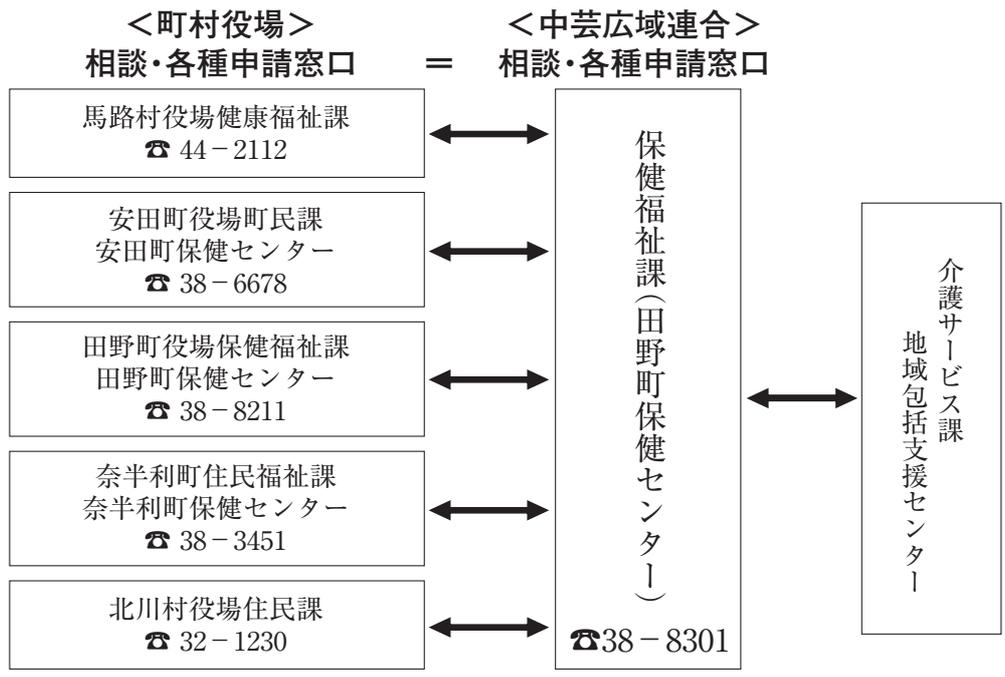
◆ 特に、高齢者や障害がある人や親子などが交流できる地域の拠点づくりに力を入れます。

◆ 認知症になっても安心して暮らせる地域になるための仕組みを検討していきます。

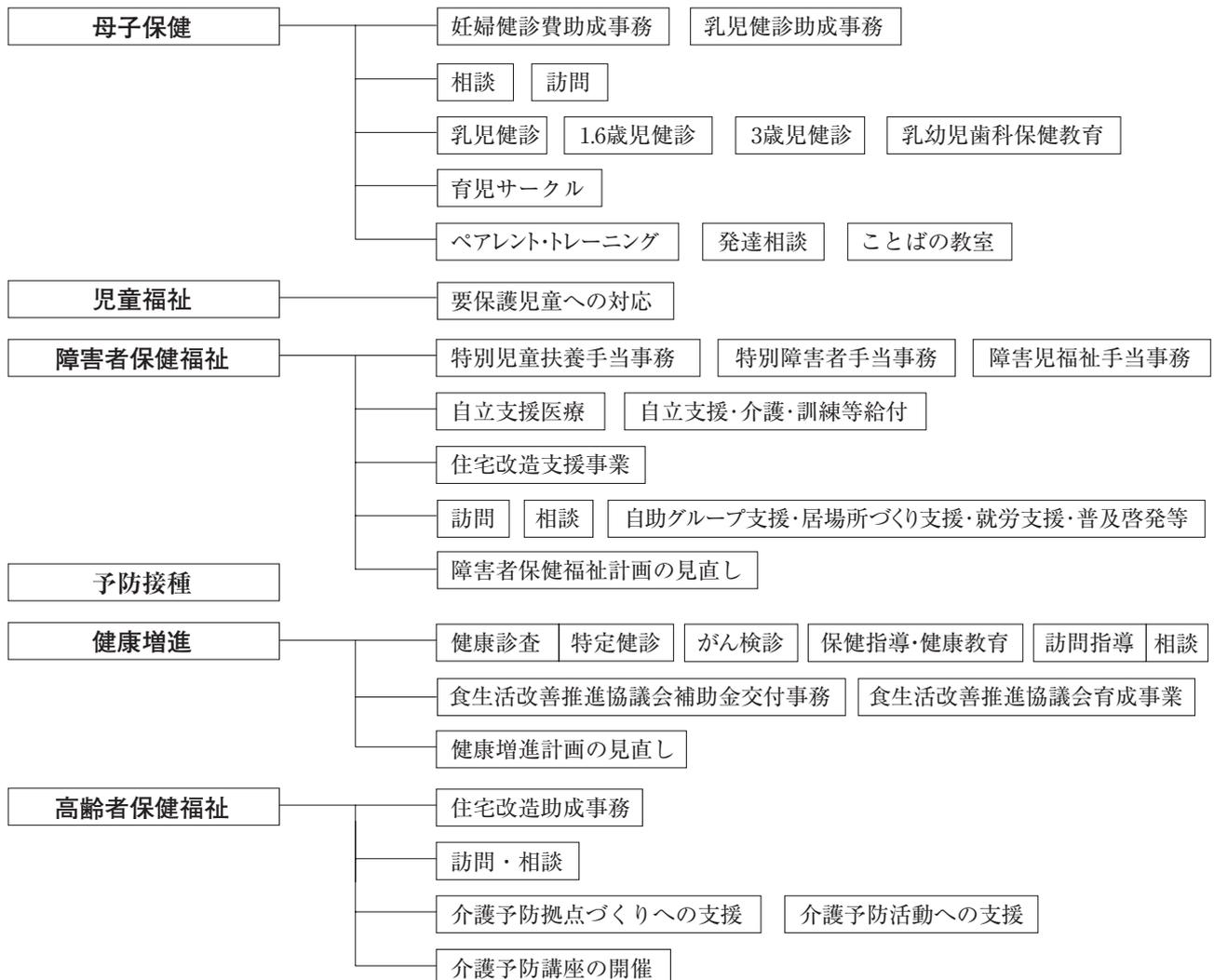
3/18
百歳体操……



【図1】中芸広域連合保健福祉課の主な業務内容



< 主 な 業 務 >





外国語指導助手 ナオミ・クロスビー・イワサキ
(アイルランド ダブリン出身)

……✈ 故郷からの来訪者!!

先日、アイルランドの友だちが2人、私に会いに来てくれました。彼らは日本が初めてです。名前はロバートとコーナーで、大学の同級生です。

まず、東京で6日間を過ごし、新宿、渋谷、原宿などいろいろなところを観光しながら、エキサイティングな大都会を堪能しました。彼らは秋葉原で初めてカラオケを体験しました！明治神宮や東京都庁、東京タワーなどにも行きました。東京にいる時に、ちょうどロバートの誕生日を迎えたので、その日にディズニーランドに行くことにしました。順番を待つのに長い時間を費やしたにもかかわらず、すごく楽しかったです！

▶高知城天守閣で
ロバート(左)コーナー(中)



それから、北海道の『札幌雪まつり』に行きました。信じられないぐらいたくさんの雪！雪！雪！雪のために飛行機が何便か運休になりましたが、幸いなことに私たちの飛行機は大丈夫でした。

▶北海道は雪がいっぱい！



雪まつりの会場には、雪や氷で作られた巨大な雪像がたくさんありました。ディズニーのキャラクターや北島康介さんなどの金メダリストたち、様々なお城や坂本龍馬、アンパンマンなど。

一日だけニセコでスキーをすることができたのですが、私の友だちはスキーが初めてだったので、止まり方を知らず大変でした。何度も何度もこぼび、見ていてすごく怖かったです。病院へ連れて行くことになるのではないかと心配しましたが、怪我をすることもなく、ほっとしました。最初、北海道に着いた時、あまりの雪の多さにうんざりして、「高知に帰りたい〜い！」と思ったことでした。



▲アンパンマンの雪像

その後、高知県で4日間を過ごしました。馬路や魚梁瀬を案内したのですが、友だちは私をとてもうらやましがっていました。馬路村の平穏さが信じられないようで、本当に馬路村に住みたがっていました！学校を訪れた時には、子どもたちの英語に感動するとともに、「なんてかわいいんだ！」と連発していました。それから、汽車やインクラインにも乗り、温泉で夕食を食べました。馬路村が大好きになったようです。

最後の日は、高知城に行ったり、帯屋町を歩いたりして過ごしました。ひろめ市場でクジラやカツオのタタキを食べましたが、初めて食べたにもかかわらずお気に入りの様子でした。カタカナで名前を彫った印鑑も買っていました。

私はアイルランドを離れ、再びなつかしい友だちに会えて、とてもうれしかったです。馬路村はステキで、村の人たちもすごく親切なので、今は馬路村が私の故郷になっています。おかげで、私の友だちもすばらしい日々を過ごすことができました。本当に、ありがとう。彼らはきっともう一度、馬路村を訪れることでしょう！

♡♡♡♡♡ はじめての日本を満喫 ♡♡♡♡♡



▲唐子と遊ぶ布袋

馬路村の
歴史と
伝説

山中
巖



〈通算第138回〉

一 画題

唐子と遊ぶ布袋

○布袋 後梁の高僧。布袋和尚を神格化したもの。

○唐子 唐風の衣をつけた童子

二 銘文

奉懸

請願

成就

明治十年十月吉祥日

當村

清岡愛吉家内

一全

三 参考

①七福神（七人の福の神）

大黒天・恵比須・毘沙門天

弁天（弁財天）・福祿寿

寿老人・布袋

②宮田洞雪について

馬路村で洞雪の絵馬は同上のもの
一点です。不肖、洞雪は、県下の画
工で第一人者と考えています。

絵馬研究者によると、高知市周辺の神社には洞雪筆の絵馬が無数に飾られていたといわれています。その中で、十市の琴平神社の「川中島、謙信、信玄の一騎討ちの図」は洞雪一代の傑作といわれています。

洞雪は近代の人でありながら詳しい情報はあまり知られておりません。（二八二八〜一九〇二又は一九〇三）
文政十一年十一月二十八日に生まれ、死亡は明治三十五年頃といわれています。現在の高知市細工町に生まれ、生家の横川家から宮田家の養子となります。

師は、江戸駿河台の狩野美信で狩野派の絵を学んでいます。

帰国後、現在の高知市常盤町に住み、明治になってフランス博覧会に出品し、絵画で入選しています。

門人に沖野一秋、川野棹舟がいます。
この絵馬は、洞雪四十九歳のものと考えられており、今後とも大切に守っていききたいと考えています。

備考

画題について、他にご意見があるうかと思えます。あれば、ご指導願います。

エコアス 馬路村 in Paris

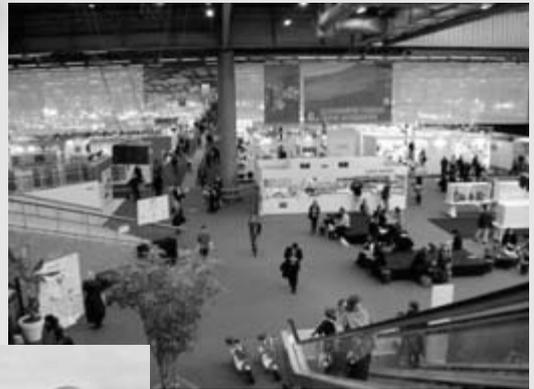
新たな需要を開拓するための挑戦！

『フランス国際見本市』 バッグ専用デザインで出展

エコアス馬路村の海外戦略は村の木製品加工事業体の雇用確保と基幹産業である林業振興を目的として、平成18年にドイツ・フランクフルト、平成19年にはフランス・パリに出展を行ってきました。

これまで、木製トレイを加工したモナツカバッグをメインに販売を行ってきましたが、既存のモナツカバッグはバッグ用に作られた材料でないトレイを代用してきたため、消費者のニーズに対応した商品開発には限界がありました。そのため、バッグ専用のデザインを開発することで、女性用などのターゲットに対応した商品開発を行い、新たな需要を開拓する必要があることから平成20年度も世界中のショップが集うフランスのメゾン・エ・オブジェに出展することとしました。

メゾン・エ・オブジェ



期 間：2009年1月23日～1月27日

主催者：SAFI

出展ブランド数：3,000社

来場者数：76,249名

..... 会場

展示会の概要

出展名：メゾン・エ・オブジェ
場 所：フランス・パリ

インテリア・ホームファッショ
ン 総合国際見本市

毎年、2回、パリで開催されており、主要な出展品目は、メゾン・エ・オブジェは、家具を含むインテリアデコレーション、テーブルウェアから、ギフトやガーデン用品に至るまで、世界各国から約3,000社のコレクションを集めて展示する国際トレードショー。

1月と9月の年2回開催。インテリア・ホームファッション関係の総合国際見本市で、トレンドの動向を知るため、小売・卸売り関係者だけでなく、デザイナーやクリエイターの関心も高く世界中から来場者が訪れる。

新作バッグ



【展示会の結果及び成果】

■結果

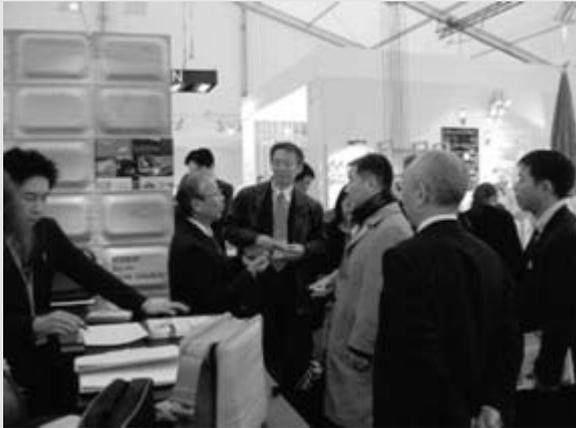
5日間の展示会で商談や問い合わせに訪れて名刺交換などを行った人数は40カ国、250人でした。

展示会中の状況は、予想以上の反響があり、エコアス馬路村の木製品に興味があるという人たちが大半でした。しかしながら、時期的に円高の影響もあり、価格的に少し高くて契約には慎重となっている印象でした。

商談の結果については、開催中に契約までいたったものが2社、日本に帰国後、現在まで問い合わせ等の交渉中のシヨップが10数社の状況となっています。

新作のモナツカバックの動向につきましては、反応は大変良く、多くの問い合わせがありました。補助事業の制度上の問題から試作品の展示しか行えず、売上については、今後に期待するところです。

エコアス馬路村ブース



▲経済産業省の視察



▲プレゼンの様子

メゾン・エ・オブジェ



▲展示会状況

■成果

今回の出展の大きな成果として、今までにない分野での商品提案があったことです。たとえば、コニヤックやワインを贈答用に入れるケースとして提案があったことや、トレイをパーティーションや壁面の装飾材として商品化してほしいとの要望が多くありました。

今後は、このような市場ニーズをビジネスチャンスと捕らえ、充分な戦略を練っていくことで馬路村木製品の需要拡大に繋がっていきたいと考えています。

赤ちゃん万歳

パパ・ママといっしょよ

はじめまして。ミルクをたくさん飲む、「ななど」です。

「北斗の拳が好きなか？」と聞かれるけど、お父さんとお母さんの入籍日が七夕で星にちなんだこの名前になりました。お父さんにそっくりとよく言われます。みんなの愛情をたっぷり受けて、すくすくと大きくなっています。



お風呂が大好きで、東川のおじいちゃんにも入れてもらっています。馬路村の皆様、やんちゃな僕をどうぞよろしくお願いします。



ななど
伊場 七斗 さん(影)
平成20年10月6日生
(保護者 伊場公彦さん 沙織さん)

馬路村俳壇

- | | |
|-----------------|-------|
| 花冷えや道草の犬ついてくる | 山崎喜久子 |
| 剪定の櫛は花の盛りなり | |
| 鳥声のするどき日なり露の臺 | |
| 群れなして草の実つく渡り鳥 | 中屋 良子 |
| 寒戻るマークシートに手の迷う | |
| 山積みの書類にかこまる木瓜の花 | 小松 健児 |
| 風光る背をおされるぶーらんこ | |
| たんぼぼと言ひにくそうに子の瞳 | 高芝 栄子 |
| 杉花粉ポケットにある紙マスク | |
| 春一番岬の椿さらい行く | 山崎 裕之 |
| 水温みめだかの腹の丸みくる | |
| 制服のスキップ弾む花の道 | 山本 美幸 |
| 親離れする子がひとり黄水仙 | |
| ふたりして虎杖とりし子街に出る | 島田 智香 |
| 転勤の人見送りて花の下 | |
| 彼岸潮つり糸たてる人の数 | 西山 徳裕 |
| 春彼岸静けし村のにぎわえり | |
| 竹の秋鴨の隊列湖わたる | 氏原 淑 |
| 荒壁のはがれし葎や鳥の恋 | |
| 坊ちゃん湯春の障子の五十枚 | 池 蘭子 |
| 箸すべるのれそれ二月早や過ぎぬ | |
| 海に出てからのあおぞら | 東谷 晴男 |

ギター教室生 募集

春からクラシックギターを習ってみませんか？
これまでの人生で楽器を手にする機会がなかった方、楽譜が読めない方でも大丈夫。西岡右補先生がゼロから教えてくれます。

定員 若干名(2~3人)
レッスン 毎週水~金曜日 午後6時30分~8時30分
場所 馬路村就業改善センター
講師料 無料。ただし、ギター購入費として毎月1,000円ずつ1年間徴収します。

問 文化協会事務局(教育委員会) ☎44-2216



～Dr.内田のひとりごと～

「カッコよくなる男の道場」について 高知県国保地域医療学会で発表!

平成21年2月7日(土)、
高知医療センター「くろ
しおホール」にて、第23
回高知県国保地域医療学

会が開催されました。今回は『生活習慣病の予防
まずは自分たちから』というテーマで、パ
ネルディスカッションのパネラーとして、馬路
村での取り組み「カッコよくなる男の道場」に
ついて発表しました。

これは、昨年度1年間かけて健康福祉課で取り
組んだ健康教室で、村内の男性を対象に、毎月
1回食事を作り、健康に関する講義を受講して健
康への意識を高めていこうとする取り組みです。



▲献立作成演習

実際には33～
81歳の村内男性
18人(平均51.4
歳)と高知大学
医学部医学生2
人が参加されま
した。参加者の
平均体重は

76.15kgで、毎回の平均の参加数は12.6人でした。

方法は、毎月第4火曜日の夕方6時に集合した
後体重測定をし、半分のグループが料理を作っ
ている間に、残りのグループが講義を受講します。
みんなで食事をしたあと、はじめに料理をした
グループが受講し、残りのグループは後片付け
をします。



▲効果的なウォーキング

第1回はオリ
エンテーション
と血液検査・身
体測定・万歩計
の配布でした。
その後、ダイエ
ット(秘)実践
法、血液検査の

見方、メタボ予防のための食生活、効果的なウ
ォーキング、食事バランスの知識と理解、お酒

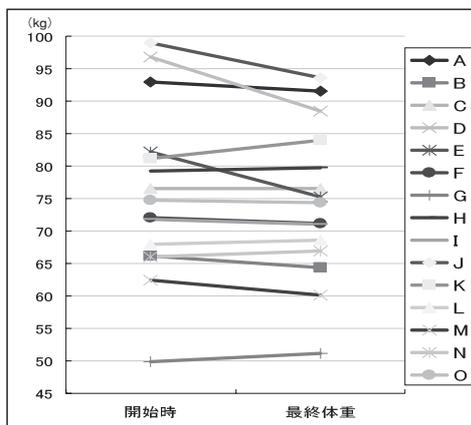
の飲み方などの話を、私だけではなく高知大学
医学部准教授の都竹先生や管理栄養士の西森先生、
健康運動指導士の池添先生を講師に招き、ご講
演いただきました。

▼参加者の日常



参加者の多くは体重が
減り、中には8.4kgも減
った方もいました。最終
的に体重がほぼ変わらな
かった方も、ほとんどが
途中ではいったん何kg

かは減っていたのです。「ちょっと歩いてみよう」
とか、「あぶらものを減らしてみよう」といった、
今までの生活を少し変えるだけで、自分の体の
変化を感じることができたようです。



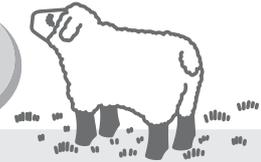
道場に参加されました皆様、1年間お疲れ様で
した。また、料理の手伝いをしてくださいまし
たヘルスメイトの方々、ありがとうございました。
これで終わりにはせず、新年度も何か新たな取
組みをやっていこうと思っています。馬路村の
皆さんが今の生活をちょっと見直して、『日
本一健康な村、馬路村』になればいいですね。

～・～・～・最後にひと言～・～・～・～

最近、何かとやることを見つけては動いてい
る気がします。自分ではボーッとしているわけ
でもないのいいことだと思っているのですが、
周りから見ると“単に落ち着きがないだけ・・・?”
久しぶりにつぶやいてみました。



お知らせ



知って得する国民年金

便利でお得な「前納制度」

1年間の国民年金保険料をまとめて納付する「前納制度」をご利用いただくと、保険料が割り引きとなります。

4月からの前納を現金納付で希望されます方は、4月に社会保険庁から送付される「国民年金保険料納付案内書」に添付された前納用納付書で4月末日までに金融機関・コンビニエンスストア等で納付してください。

「学生納付特例制度」

●申請できる方は

- ①20歳以上の学生で、本人の前年所得が118万円以下の方です。
- ②平成20年3月31日以降に会社等を退職して学生となられた方は、前述の所得を超えていても退職を考慮した審査が受けられます。

●対象となる学校

大学(大学院)、短大、高校、専門学校、専修学校および各種学校等

問い合わせ 高知社会保険事務局
☎088-822-0201

献血のお願い

4月22日(水)
移動献血バス
がきます



時間	場所
9:30~10:30	馬路村就業改善センター
12:00~14:00	馬路村農協 ゆずの森

交通事故や病気などの緊急時に“命を救う治療”として欠かせない輸血ですが、高知県では輸血用血液が不足しています。

献血はみなさん一人ひとりのボランティア精神によって支えられています。

※尊い命が守られますよう、みなさまのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

．．． スポーツ安全保険 ．．．

対象となる事故 団体活動中の事故／往復中の事故

保険期間 平成21年4月1日午前0時より平成22年3月31日午後12時まで（申し込み受付中）

加入区分・掛金・補償金額（団体活動を行う5名以上の方で、加入区分をそれぞれお選び頂いてご加入ください。）



5名以上の団体で
ご加入ください

加入対象者	補償される団体活動等	加入区分	年間掛金 (一人当たり)	傷害保険金額				賠償責任保険 てん補限度額 (免責金額なし)	共済見舞金
				死亡	後遺障害 (最高)	入院 (日額)	通院 (日額)		
子ども [中学生以下 (特別支援学校 高等部の 生徒を含む)]	団体活動全般 (スポーツ・文化・ボランティア・ 地域活動など)	A1	600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 合算 1事故 5億円 ただし、身体賠償は 1人 1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 180万円
	団体活動全般	AW	1,150円	2,100万円 日射・熱射病及び細菌性・ウイルス性食中毒の場合、保険金額はA1区分と同様	3,150万円	5,000円	2,000円	身体・財物賠償 合算 1事故 5億500万円 ただし、身体賠償は 1人 1億500万円	
	上記以外 (個人活動・個人練習など)			100万円 日射・熱射病及び細菌性・ウイルス性食中毒は対象となりません。	150万円	1,000円	500円	身体・財物賠償 合算 1事故 500万円	対象と なりません
大 人	文化・ボランティア・地域活動 団体員の送迎、応援、準備、片付け	A2	600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 合算 1事故 5億円 ただし、身体賠償は 1人 1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 180万円
	スポーツ活動 スポーツ活動の指導	C	1,600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
	子どものスポーツ活動の指導限定 ※C区分でも加入可	AC	1,100円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円		
65歳以上	スポーツ活動 ※C区分でも加入可 ※スポーツ活動を行わない場合はA2区分	B	800円	600万円	900万円	1,800円	1,000円		
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D	9,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

加入・お問い合わせ 馬路村教員委員会 ☎44-2216

4月・5月 むらの行事予定



4 月		
1	水	
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	馬路村観光びらき 魚梁瀬桜まつり
6	月	春の全国交通安全運動(～15日) 絵本の読み聞かせ(多目的施設) 10:30～11:00
7	火	村内4校始業式・入学式
8	水	
9	木	
10	金	人権相談(就業改善センター) 10:00～15:00 行政相談(//) 10:00～12:00
11	土	
12	日	
13	月	新着任教職員研修会
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	魚梁瀬PTA総会
20	月	犬・猫引き取り日
21	火	全国学力学習状況調査(村内4校) 絵本の読み聞かせ(交流センター) 10:30～11:00
22	水	献血(就業改善センター) 9:30～10:30 (ゆずの森) 12:00～14:00 第43回馬路村教育研究会
23	木	乳がん検診(就業改善センター)8:30～15:30
24	金	乳幼児健診(田野町保健センター) 13:00～受付
25	土	
26	日	～おかげさまで30年 馬路温泉 春祭り～
27	月	
28	火	春の遠足(魚梁瀬小)
29	水	昭和の日
30	木	馬路温泉バラ風呂

5 月		
1	金	
2	土	
3	日	憲法記念日
4	月	みどりの日
5	火	こどもの日
6	水	馬路温泉バラ風呂
7	木	
8	金	行政相談(就業改善センター) 10:00～12:00
9	土	
10	日	魚梁瀬自然体験と温泉観光ツアー(西又山) 中学校春季卓球大会 馬路温泉馬の白バラ風呂
11	月	絵本の読み聞かせ(多目的施設) 10:30～11:00
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	村内4校合同学習会I期 1歳6か月児健診(田野町保健センター) 13:00～受付
16	土	職域ソフトボール大会
17	日	
18	月	
19	火	絵本の読み聞かせ(交流センター) 10:30～11:00
20	水	馬路温泉バラ風呂
21	木	
22	金	
23	土	中芸夏季体育大会
24	日	
25	月	犬・猫引き取り日
26	火	
27	水	馬路温泉バラ風呂
28	木	
29	金	乳幼児健診(田野町保健センター) 13:00～受付
30	土	馬路温泉バラ風呂
31	日	

人口 月中異動	増 加				減 少				月末現在 人口合計
	出生	転入	職権	計	死亡	転出	職権	計	
2 月					2	1		3	1,067
3 月		6		6		15		15	1,058

馬 路 823人、356世帯
 魚梁瀬 235人、119世帯
 馬路村特別村民 3,223人
 (3月31日現在)



村内あちらこちら



2月2日 スキー教室



2月28日～3月1日 木のテーブル展



3月7日 「やなせ水源の森」交流活動



3月10日 取り壊し前の公民館



3月12日 高齢者と保育所の交流

村のできごと

2月

- 2日 村内小5・6年生スキー教室
- 7日 安芸地区PTA研究大会
- 10日 仲島正教氏講演会
- 11日 水力発電100周年記念シンポジウム
- 14日 中芸地区こども駅伝競走大会（田野町）
- 27日 きらりん発表会
杉の子発表会
- 28日 木のテーブル展（～3月1日）

3月

- 1日 公立高校卒業式
- 3日 ひなまつり発表会（馬路小）
- 5日 3月定例議会（～12日）
- 7日 「やなせ水源の森」交流活動
- 10日 取り壊し前の公民館
- 12日 高齢者と保育所の交流
- 14日 馬路中学校卒業式
- 15日 魚梁瀬中学校卒業式
- 20日 馬路村小学校卒業式
- 22日 魚梁瀬小学校卒業式
- 24日 馬路保育所卒園式
- 25日 魚梁瀬保育所卒園式
- 27日 馬路村農業協同組合総会
- 30日 馬路村森林組合総会
- 31日 庄屋祭・鬼門堂祭・村表彰

編集後記

散りはじめた桜の花びらが穏やかな光の中で、春のおとずれを告げています。

気がつけば、広報に携わって早一年が経ちました。村民の皆さんが知りたい情報、また、知らせたい情報を伝えることができただでしょうか。村内で起こった出来事等を伝えることができているでしょうか。まだまだ十分ではなかったと思います。ぜひ皆さんの声を聞かせてください。また、情報をお知らせください。お待ちしております。

(Y)

編集発行 ▶ 馬路村役場企画室・教育委員会

住所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村大字馬路443

TEL 0887-44-2557 FAX 0887-44-2779

E-mail soumu@umajimura.mykochi.jp

印刷 ▶ 高知印刷株式会社